



## 「インスピレーションになろう」 BE THE INSPIRATION

2018-19年度 RI会長／バリー・ラシン RI.D2590ガバナー／金子 大 横浜旭RC会長／市川 慎二

国際ロータリー第2590地区

### 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NJTS1階／〒241-0821  
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712  
http://yokohamaasahirc.cho88.com

Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル  
(株)岡田屋 3階会議室

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント



チャリティーコンサート



ガールスカウトとクリーン作戦

2019年5月8日 第2381回例会 VOL. 50 No. 40

■司 会 副SAA 内田 敏

■開会点鐘 会 長 市川 慎二

■齊 唱 我等の生業

■出席報告

会員数	30名	本日の出席数	28名
本日の出席率	89.29%	修正出席率	92.86%

■本日の欠席者

田川、福村、柳沢

■ゲスト

水谷 透様

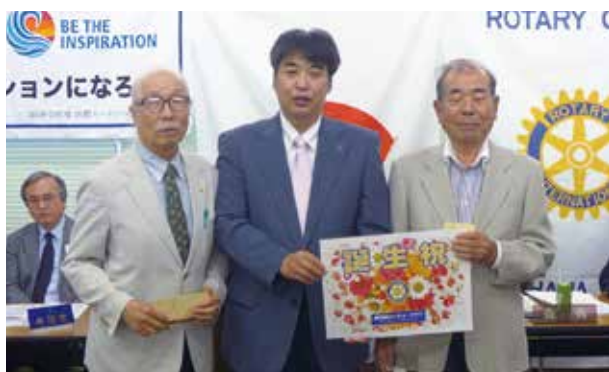
(地区青少年奉仕委員長・横浜南 RC)

馮 博様 (2019-20 年度米山奨学生)

吉田いづみ様

(ガールスカウト神奈川第102団団長)

■5月誕生記念祝



兵藤 哲夫会員 5.8

太田 勝典会員 5.27

■米山功労者表彰



太田勝典会員メジャードナー (第10回)

■会長報告

皆様、こんにちは。いよいよ新元号の令和が始まりました。このように令和、第一回目の例会が開催できますこと嬉しく思います。そして、日本国中では新時代令和の祝賀ムードの中、新天皇、皇后、両陛下そろっての公務に臨まれました。初めてのお言葉には、「国民の幸せと、国の一層の発展、そして世界の平和を、切に希望致します」と述べられ、倫理的誠実さが欠けている現代社会にこそ、ロータリーの四つのテスト、これを行動することが、人生を成功に導くための要素であり、そして世界中に明るい未来と展望を与えてくれるものと思います。私は四つのテストを守りながら、新時代令和からの、より良い日本の平和と発展に期待しております。

さて、5月はロータリーの「青少年奉仕月

間」です。ロータリーでは「今日のリーダーの大切な役割は、明日のリーダーを育てること」と言われております。本日は、地区青少年委員長水谷様より学ばせて頂きます。

#### ○地区関係

1) 5月22日(水)第5回クラブ協議会となります。各委員長の皆様、今期の振り返り、ご報告、また活動報告書の原稿作成を、宜しくお願い致します。

2) 5月23日(木)18時30分より、新横浜国際ホテルにて、新旧、南北合同の会長幹事会が開催されます。安藤幹事、佐藤真吾会員、大川会員、ご出席をお願い致します。

#### ○クラブ関係

1) 4月24日の体験例会では、皆様のご協力のもと、にぎやかに開催できました。参加されたお客様には、入会へのアプローチを続けていきたいと思っております。

2) 2月27日の災害復興支援フォーラムにて、五十嵐委員長より、横浜旭ロータリークラブ、災害支援基金に関する要綱の説明がありました。その後、修正し、第14回の理事会にて、審議し承認されましたので、クラブ細則の変更の手続きに移りたいと思っております。

当クラブ細則、第12条、改正に伴いクラブ細則の変更には、10日前までに、各会員に書面による通知を行うこととなっております。後程、変更箇所を五十嵐委員長より伝えていただき、本日、各会員の皆様に、書面にてクラブ細則(案)をお渡し致します。2週間後の5月29日の例会で臨時総会を開催し、速やかにご承認をいただきたいと思っておりますので、ご質問、ご意見がございましたら2週間以内にお申し出ください。(6ページに掲載)

#### ■ガールスカウトとのクリーン作戦お礼

ガールスカウト第102団 吉田いづみ様  
日頃よりガールスカウト活動にご理解、ご支援いただきまして有難うございます。

先日のクリーン作戦には市川会長をはじめ皆様にご参加いただきまして有難うございました。また、タウンニュースにも掲載されスカウトにとりましては、とても励みになったことと思っております。

今年は二俣川のつつじの植え込みの葉が思いのほか茂り、ごみをとるのに苦労しましたが、それでもスカウトたちは一生懸命清掃活



動を頑張りました。ごみは少なくなったもののたばこの吸い殻、空き缶、ペットボトルなど回収し、団行事としてこのクリーン作戦を継続していきたいと思っておりますので、皆様方のご協力をお願い致します。

ガールスカウトは、1910年にイギリスで創設以来、現在145の国と地域に約1,000万人の会員がいます。日本では1920年に活動が始まり、来年100周年を迎えます。5歳から100歳を超えた女性を中心とする全国4万人の会員が、その可能性に挑戦しながら自らの手でよりよい社会、未来を創っていくことを目指して活動しています。

今年102団はスカウト14名、成人会員14名の28名で登録し、初団から25回目を迎えました。私たちは横浜地区に属し、横浜は台湾との交流にスカウトを派遣する予定です。102団も2名の参加を予定しております。どんどん世界に向けて活躍してほしいと思っております。今後も青少年育成の活動を支援していきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願い致します。本日は貴重なお時間を頂きまして有難うございました。

#### ■創立50周年記念事業実行委員会報告

関口 友宏

4月17日、例会場にて事業計画案が決まりましたのでご承認いただきたくお諮りします。

当委員会はクラブ勝率50周年を祝い、今後のクラブ発展に機会にすることを目的に以下の事業を行います。

・総予算(積立金)460万円

・記念事業

里山ガーデン

(横浜市環境創造局公園緑地部動物園課主管)に時計塔を寄贈

・施工 石山造園(株) 本年8月施工予定

・費用 160 万円

・記念式典・祝宴

日時 令和 2 年 1 月 29 日(水)午前 10 時点鐘

場所 横浜ベイシェラトン

総勢 80 名 予定費用 190 万円

エンターティナー 弦楽四重奏団

記念公演

前横浜高校野球部監督渡辺元智氏

・記念誌

製本 五十嵐印刷 100 部 費用 75 万円

・総務・企画

印刷、通信費、米山、財団特別寄付、個人表彰、

タウンニュース誌広報等 費用 50 万円

費用合計 475 万円

・その他

国際奉仕委員会

(旭日本語ボランティアひまわり教科書寄贈)

災害対策委員会(災害支援基金)

流鏑馬実行委員会

## ■米山奨学生紹介

増田嘉一郎



米山奨学生馮博(ヒョウハク)さんを紹介  
します。ニックネームは「ハク」とのことで  
すので、ハク君とかハクさんとか、ハクと呼  
んでもらえればと思います。

出身は中国で現在新百合ヶ丘にある昭和音  
楽大学修士課程 2 年生として芸術表現専攻(作  
曲)を学ばれています。来年 3 月まで当クラ  
ブがスポンサークラブとなりますので、皆様  
と親しく交流して、激励していただければと  
思います。

## ■次年度クラブ管理運営委員会

北澤 正浩

来週の例会終了後に次年度クラブ管理運営  
委員会の打ち合わせを行います。出席をお願  
い致します。

## ■ニコニコ BOX(会員敬称略)

市川 慎二/①地区青少年奉仕委員長水谷様、  
本日の卓話、宜しくお願い致します。②吉田  
いづみ様、馮博さん、ようこそお越し下さ  
いました。③令和元年を祝して!

安藤 公一/①吉田団長様、ようこそいら  
っしゃいました。②水谷委員長、本日の卓話  
宜しくお願い致します。③馮博さんようこそ。  
横浜旭 RC へ。心より歓迎いたします。一年間  
宜しく申し上げます。④令和元年をお祝いし  
て!

兵藤 哲夫/昭和 14 年、1939 年 5 月 8 日  
本日で 80 歳を迎えます。昭和~平成~令和を  
生きた男、あと何年もつやら、死ぬまで頑張  
るつもりです。今後とも宜しく申し上げます。

吉原 則光/①新元号“令和”を祝して。②  
水谷様、ご多用のところ令和第 1 号の卓話  
いただき有り難うございます。よろしくお願  
いします。

太田 勝典/① 77 歳になりました。誕生祝  
いをいただいて感謝。②ガールスカウト 102 団  
団長吉田いづみ様、ごみ捨ては大変です!  
お世話になりました。③令和元年を祝して!

内田 敏/①妻の誕生祝いにお花を頂き有  
難うございました。②滝澤さん、本日のフォー  
ラムよろしく申し上げます。

滝澤 亮/①本日の青少年フォーラムは地  
区の水谷委員長にお願い致しました。宜しく  
申し上げます。②ガールスカウト 102 団の吉  
田団長有難うございます。

岡田 清七/令和年度の初例会、新たな気持  
ちで例会に出席出来ました。よろしくご指導  
申し上げます。

五十嵐 正/① 10 連休と慣れないことで疲れ  
ました。皆さんはいかがでしたか。②地区青  
少年委員長の水谷さん、本日の卓話よろしく  
申し上げます。

宋 謹衣/①新年号になって初回の例会と  
いうことで何かわくわくしていました。これ  
からもいつも通りで笑顔と活気で毎日を迎  
えたいと思います。②水谷さん、ようこそ横  
浜旭 RC へ。本日の卓話を宜しくお願い致  
します。

増田嘉一郎/①米山奨学生馮博(ヒョウハク)  
さんを紹介します。来年 3 月まで皆さんよろ  
しく申し上げます。②水谷青少年委員長よう  
こそ。③ガールスカウト吉田さんようこそ。

北澤 正浩／横浜南 RC 地区青少年委員長水谷透様、卓話よろしくお願ひ致します。

新川 尚／地区青少年奉仕委員長、水谷様、本日は宜しくお願ひします。

佐藤 真吾 / ①地区青少年奉仕委員長水谷様、本日はお忙しい所、当クラブ例会にお越し下さり有り難うございます。卓話よろしくお願ひ致します。②兵藤先生、80歳の台大ですね。ますますお元氣でご活躍を！

大川 伸一／①GWは飲み会と少しの仕事をして過ごしました。②水谷様、本日はようこそおいで下さいました。卓話よろしくお願ひ致します。

倉本 宏昭／①水谷様ようこそ。本日の卓話よろしくお願ひします。②ガールスカウト吉田様ようこそ。③馮さんようこそ。

青木 邦弘／ガールスカウト吉田さんようこそ！

佐藤 利明／令和元年クラブ初例会を祝して。

■卓話「青少年奉仕活動について」

水谷 透様



本日は貴クラブ例会卓話にお招き頂きありがとうございます。当地区の青少年奉仕活動についてお話させていただきますので宜しくお願ひ致します。

当地区では青少年奉仕委員会の下、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、ロータリー青少年交換委員会、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）委員会の4委員会が設置されています。

青少年奉仕活動はこれからの時代を担う青少年を育成するとても重要なプログラムです。現在、神奈川県立二俣川看護福祉高等学校でインターアクトクラブを設立する準備をされているとお伺いしました。地区インターアクト委員会では全面的に設立のお手伝いをさせ

て頂きたいと思ひますのでご遠慮なくお申し付けください。

今後とも引き続き青少年奉仕活動にご理解とご協力を宜しくお願ひいたします。

1) インターアクト (IA) 委員会

12～18歳を対象としたクラブ、学校または地域社会をベースとして活動。少なくとも月2回ミーティングを開き、年2回奉仕活動（学校や地域社会での活動、国際理解を育むための活動）の実施。

### インターアクトサマーミーティング 2018. 7. 31 於: JICA横浜



### インターアクト海外研修旅行 2018. 12. 23～26 於: 台北(松山空港)



2) ローターアクト (RA) 委員会

18～30歳の若者が集まって奉仕プロジェクトと交流活動を行うクラブ。

2週間に1度集まり知恵を出し合って活動計画を立てます。スポンサーとなるロータリークラブが支援を提供します。

3) ライラ (RYLA)

地域社会の次世代のリーダーがつながり、アイデアを広げ、行動を起こすきっかけを生み出すのがRYLAのイベントです。クラブや地区によって実施される若者のためのリーダー

ローターアクト国内研修  
2019. 2. 9～11 於:兵庫(姫路・神戸)



ローターアクト国内研修  
2019. 2. 9～11 於:兵庫(姫路・神戸)



RYLA ロータリー指導者養成プログラム  
2019. 2. 9～10  
於:横浜市野島青少年研修センター



シップ養成プログラムです。イベントは1日のセミナーから数日間の合宿など目的、ニーズ、参加対象によってさまざまな形で実施されます。14～30歳が参加対象です。いずれも参加研修者のリーダーシップを高めることを目的として行われます。各ロータリークラブは研修に参加する若者を推薦、費用の援助

を行うようつとめて頂きます。

3) ロータリー青少年交換 (RYE)

人生を変えるような貴重な経験を若者に味わってもらいたい。そんな思いをかたちに出るのが、青少年交換です。学生たちが新しい文化や習慣に触れることでグローバルな理解が芽生え平和の土台が築かれます。さらにその恩恵は学生たちだけでなく、留学生を世話するロータリークラブやホストファミリーにも及びます。

交換の成功にはクラブ、ロータリアンとその家族、地域社会の人々の協力を欠かすことができません。青少年を外国に派遣することは大きな責任が伴います。学生の募集から留学中のケアまでクラブが協力します。

スキーキャンプ  
2019. 1. 12～14



広島・京都研修旅行  
2019. 3. 23～25



■次週の卓話

5/15(水) 第5回クラブ協議会

週報担当 倉本 宏昭

# 横浜旭ロータリークラブ災害支援基金に関するクラブ細則（案）

## 第1条（指針・目的）

1. 自然現象や人為的原因による災害に際して、これまで多くの犠牲に遭遇し、その教訓として今、私達が出来る事を迅速に行動に移す為に、基金を設立する。
2. 被災地ロータリークラブの支援事業に特化し、被災地に寄り添った支援、効果的な支援を目指す。
3. 基金は緊急時の対応であり、その後の継続的な支援については、原則として対象としない。

## 第2条（基金の設置）

「横浜旭ロータリークラブ災害支援基金」（以下「基金」という。）口座を設け、特別会計により基金を運営する。

## 第3条（基金の積立額）

基金の積立は、当面1千万円を限度とし、その額に達するまで、次に掲げる資金により積立を行うものとする。

- (1) 基金設立発起人による出資金。
- (2) 募金、寄附金等の収入。
- (3) 毎年理事会の承認を得て、年間予算より18万円（月額1万5千円相当）を基金に充当する。

## 第4条（基金の運営管理）

基金の管理運営は理事会が担当理事を置いて行い、その事務を災害対策委員会が担う。

## 第5条（拠出基準）

基金の支出は、次の拠出基準に添って行う。

- (1) 1回の拠出額を基金残高の最大50%以内とし、50%は地元（原則として旭区）の被災に備える。
- (2) 被災地RCの支援事業とする。
- (3) ① 3万円未満＝災害委員会の判断  
② 3万円以上＝理事会審議

## 第6条（報告）

基金の管理運営については、担当理事がその実施状況と会計報告を、毎年6月30日を締めを作成し、理事会の承認を得てクラブ会員に報告し、実施状況報告はクラブホームページでも公開する。

## 第7条（その他）

本細則に定めのない事項については、横浜旭ロータリークラブ細則が適用される。

## 附則

・この細則は、2019年7月1日から施行する。